

福岡県宗像市で発生した列車追突事故概要について（第2報）

平成14年2月25日 9時00分
総務省消防庁

- 1 発生日時 平成14年2月22日(金) 21時30分頃(詳細時間は調査中)
- 2 覚知日時 平成14年2月22日(金) 21時39分(119番)
- 3 発生場所 福岡県宗像市武丸(JR鹿児島本線下り線城山トンネルから福岡側へ約800mの地点)
- 4 事故の概要 JR鹿児島本線下り線城山トンネル付近において停車中の普通列車に快速列車が追突した。また、追突した列車3両目車内で電氣的要因と思われる火災が発生、乗客が備え付け消火器で消火を実施。
- 5 被害状況 負傷者 109名 うち 中等症 18名
軽症 58名
調査中 33名(自力通院者)
うち消防機関による搬送人員 76名(中等症 18名、軽症58名)
- 6 消防隊の活動状況 宗像地区消防本部、北九州市消防局及び遠賀郡消防本部の救急車両等25台が出動し、応急救護所の設置、病院搬送等を行う。
(内訳)
宗像地区消防本部 13台(75名)
(指揮車1台、消防車3台、救急車5台、救助車1台、資材搬送車1台、調査車1台、マイクロバス1台)
北九州市消防局 7台(23名)
(指揮車1台、救急車3台、救助車2台、司令広報車1台)
遠賀郡消防本部 5台(12名)
(指揮車2台、消防車1台、救急車2台)
その他、直方鞍手広域市町村圏事務組合消防本部救急車1台が自宅に戻った傷病者1名を搬送
- 7 消防庁の対応 2月22日 22時30分 総務省消防庁 覚知
第1次応急体制
2月23日 1時30分 第1次応急体制解除